



2学期を迎えて

今年の夏休みは猛暑や台風があり、様々な気象に振り回された気がします。ご家庭ではどのような夏休みを過ごされたでしょうか。いよいよ2学期が始まりました。2学期も多くの行事があります。まず、10月10日に行われる日輪祭（音楽発表会）です。体育会で「全校一丸となった姿」を見せてくれたように、心に響くハーモニーを聴かせてくれると楽しみにしています。生徒会は選挙が行われ、3年生から2年生が中心となって活動していくようになります。1年生は福祉体験、2年生は広島研修、そして3年生は進路についての学習が増えます。弁論大会や参観日、部活動の秋季大会もあります。一人ひとりの良さが発揮できる2学期にしたいと考えています。

3年生全国学力・学習状況調査 1・2年生岡山県学力・学習状況調査の結果について

1・2年生については1学期に個々の結果を返却しました。3年生は夏休み中に結果が公表され、近々返却します。東児中学校としての結果をまとめました。この調査は4月に実施したものですので、1学期の取り組みにより、個々の学力には変化はあると思いますが、東児中の傾向としてとらえ、今後の取り組みに生かしていきたいと考えています。指導の改善に生かすのはもとより、生徒一人ひとりの学習の取り組み方や家庭学習の改善も必要です。今年度取り組んでいる「自ら学ぶ」姿勢を大切にしていきます。

〈学力についての分析結果〉

○1年生

数学の面積や体積を求めることや英語の聞くことは小学校の学習成果が出ているが、全体的に小学校での学習の定着が不十分な面がみられる。文章を書くことや英作文に課題であるので、じっくりと問題に取り組む習慣ができれば改善されと考えられる。あきらめずにじっくり考える場面を作っていく。

○2年生

昨年度より学力向上がみられ、努力の成果が結果に表れている。国語は文章を読み取る力はあるが、記述式の問題で努力を必要としている。英語は英作文を苦手としている。思考・判断・表現の観点が低い傾向にあるので、1年生同様、じっくり問題と向き合う時間を作っていく。

○3年生

国語・数学ともに昨年度までの取り組み成果が出ている。今後は受験に向けた学習だけでなく、進路先で必要となってくる力をつけることができるよう、個々の目標に向けても取り組みを行っていく。

7月に行った「学校生活アンケート」では、8割の生徒が昨年度より家庭学習が増えたと答えています。また、9割の生徒が自分から進んで授業にのぞんでいると答えています。しかし、それぞれの目標が低いため、高い達成度となっているのかもしれませんが。2学期も教員・生徒ともに授業を作り上げていきたいと考えています。

人権の輪に向けて

東児中学校では12月の人権週間の時期に『人権の輪』として人権集会を行っています。今年度は「人権学習」の充実を図っています。人権学習は自分や他者を大切に、誰もが過ごしやすい社会にしていこうことを「願う」という他人事ではなく、「自ら作り出していく」ことを目標にしています。各学年で様々な人権学習を行っています。現在、パリパラリンピックが行われています。車いすテニスに出場する上地結衣選手が「私は参加するのではない、競争するのだ」と言った意味。私たちにあるアンコンシャスバイアスについて、私たち大人も子どもたちと一緒に学びたいと考えています。

夏休み前、生徒たちに「私はオリンピックをとにかく観る！」と宣言しました。開会式もLIVEで観ました。たくさん感動しました。国など関係なく、選手たちは他の選手をリスペクトし、苦しい練習の成果を出すために、目標を達成するために競技している姿は本当に素晴らしいと感じました。夏休みに県大会や東児地区夏まつりで東児中生徒の活躍を見ました。結果ではなく、「がんばっている姿」にいつも感動します。2学期からも東児中生徒が輝ける場をつくれたらと思っています。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 大山 都